

持続性アンジオテンシンⅡ受容体拮抗剤
日本薬局方 カンデサルタン シレキセチル錠

カンデサルタン錠 2mg / 4mg / 8mg / 12mg 「DSEP」

用法・用量追加のご案内

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は弊社製品につきまして、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、このたび上記製品の用法・用量の追加が承認されましたので、下記のとおりご案内申し上げます。
今後とも引き続きご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

● 今回承認された内容(下線部)

【効能・効果、用法・用量】

カンデサルタン錠2mg・錠4mg・錠8mg・錠12mg「DSEP」の場合

効能・効果	用法・用量
高血圧症	<p><u>成人</u> 通常、成人には1日1回カンデサルタン シレキセチルとして4～8mgを経口投与し、必要に応じ12mgまで増量する。ただし、腎障害を伴う場合には、1日1回2mgから投与を開始し、必要に応じ8mgまで増量する。</p> <p><u>小児</u> 通常、1歳以上6歳未満の小児には1日1回カンデサルタン シレキセチルとして0.05～0.3mg/kgを経口投与する。 通常、6歳以上の小児には1日1回カンデサルタン シレキセチルとして2～8mgを経口投与し、必要に応じ12mgまで増量する。 ただし、腎障害を伴う場合には、低用量から投与を開始し、必要に応じ8mgまで増量する。</p>
腎実質性高血圧症	通常、成人には1日1回カンデサルタン シレキセチルとして2mgから経口投与を開始し、必要に応じ8mgまで増量する。

カンデサルタン錠2mg・錠4mg・錠8mg「DSEP」の場合

効能・効果	用法・用量
<p>下記の状態で、アンジオテンシン変換酵素阻害剤の投与が適切でない場合 慢性心不全(軽症～中等症)</p>	<p>通常、成人には1日1回カンデサルタン シレキセチルとして4mgから経口投与を開始し、必要に応じ8mgまで増量できる。 なお、原則として、アンジオテンシン変換酵素阻害剤以外による基礎治療は継続すること。</p>

【お願い】

- ・今般の「用法・用量」の追加に伴い「使用上の注意」も改訂されております。「用法・用量／使用上の注意改訂のお知らせ」ならびに「改訂添付文書」を参照賜りますようお願い申し上げます。
- ・流通在庫の関係から、改訂添付文書を封入した製品がお手元に届くまでに若干の日数が必要ですので、ご使用に際しましては、弊社ホームページ(<https://www.daiichisankyo-ep.co.jp/>)の「お知らせ」ならびに「改訂添付文書」等を参照賜りますようお願い申し上げます。

以上

製造販売元(資料請求先)

第一三共エスファ株式会社

東京都中央区日本橋本町3-5-1

販売提携



Daiichi-Sankyo

第一三共株式会社

東京都中央区日本橋本町3-5-1